

導入講話 『典礼憲章』発布からの 60 年を振り返って

日本カトリック典礼委員会

委員 宮越俊光

1. 第二バチカン公会議（1962～65 年）の目的と典礼の刷新・推進

聖なる公会議は（Sacrosanctum Concilium=SC）、キリスト教生活を信者のうちに日ごとに成長させること、変更すべき諸制度を現代の必要性によりよく適応させること、キリストを信じるすべての人の一致のために貢献しうるものがあれば、それをことごとく促進させること、そして、すべての人を教会の懷に招き入れるために役立つものがあれば、それをことごとく強化することを目指している。したがって、公会議は、格段の配慮をもって典礼の刷新と促進を行っていくべきであると確信している。（SC 1）

第二バチカン公会議の目指したことは・・・

- ・キリスト教生活を信者のうちに成長させる
- ・変更すべき制度を現代の必要性に適応させる
- ・キリストを信じるすべての人の一致に貢献する
- ・すべての人を教会に招き入れる

この目的を実現するために典礼の刷新と促進が必要

2. 『典礼憲章』に至る道のり

トリエント公会議（1545～63 年）後の典礼・・・歴史的資料の不足

→ 17 世紀以降の典礼に関する歴史的研究

19 世紀後半～ フランス、ベルギー、オーストリア、ドイツなどで広まった「典礼運動」

教皇ピオ 10 世（在位 1903～14 年）による教会音楽に関する自発教令（1903 年）

→ 典礼における信徒の「行動的参加」に言及

教皇ピオ 12 世（在位 1939～58 年）による典礼に関する回勅『メディアトル・デイ』（1947 年）、復活徹夜祭と聖週間の典礼の改定（1951、55 年）

1963 年 12 月 4 日 第二バチカン公会議『典礼憲章』発布（賛成：2147 票、反対：4 票）

3. 『典礼憲章』の特徴（『典礼憲章』の解説を参照）

- ・典礼の中心はキリスト、典礼はキリストの過越の神秘の記念（SC 6, 7, 47, 61, 107 など）
- ・典礼は教会生活の頂点かつ源泉（SC 9, 10）
- ・典礼への行動的な参加を奨励（SC 14, 19, 30, 48 など）
- ・典礼の伝統的なかたちと新しいかたちを重視（SC 21, 23 など）
- ・典礼における聖書の重要性（SC 24, 51, 90 など）
- ・典礼は共同体として行う教会の祭儀（SC 26～29, 48, 53, 57 など）
- ・諸民族の特性と伝統への適応の可能性（SC 36～40）

4. 『典礼憲章』 発布後の日本での歩み

①新しい日本語版典礼書の発行（1965～80年）

- 1965年 日本司教団『ミサ典礼に関する司牧指針』
- 1967年 国語典礼文起草委員会発足
- 1968年 『典礼聖歌 第1集』（第9集 [1978年] まで）、典礼文の翻訳に関する指針
- 1969年 『新しいミサの式次第」「奉献文」の実施、「朗読聖書」分冊
- 1970年 『叙階の儀』、新しい典礼暦の実施（1/1 から）
- 1971年 『葬儀』『結婚式』
- 1973年 『教会の祈り－新しい聖務日課』（1972年に典礼用「詩編」発行）
- 1975年 『幼児洗礼式』
- 1976年 『成人のキリスト教入信式』
- 1978年 『ゆるしの秘跡』『ミサ典礼書』
- 1980年 『病者の塗油の秘跡』『典礼聖歌（合本）』

②新しい典礼書による実践・評価（1980年～）

- ・小教区や修道院などからの意見の集約
- ・日本のための適応を周知する難しさ
- ・1987年 第一回福音宣教推進全国会議（NICE-1）による提案
→ 心に訴える典礼、宣教の力となる典礼、翻訳でなく真の信仰表現となる典礼など
- ・1987年 『聖書 新共同訳』の発行 → 典礼での採用へ
- ・1989年 『毎日のミサ』刊行

③実践・評価をふまえた改訂作業（1990年～）

- ・ラテン語規範版の改訂 → 日本語版も順次改訂へ
- ・全国典礼担当者会議での意見交換
- ・1990年代半ば以降 典礼に関する濫用や翻訳に対する教皇庁からの注意喚起
- ・1994年 日本語版『ミサ典礼書』を正式版にするための準備作業
→ 2000年 『ミサ典礼書』改訂委員会発足

④新しい「ミサの式次第」実施と典礼に関する学び直し（2015年～）

- ・2014年5月 教皇庁典礼秘跡省による「ローマ・ミサ典礼書の総則」改訂訳の認証
→ 2015年11月29日から一部を実施
- ・2021年5月 教皇庁典礼秘跡省による新しい「ミサの式次第と奉献文」の認証
→ 2022年11月27日から実施
- ・ミサを中心とする典礼に関する学び直し（カテケーゼス）
- ・典礼で信徒が果たす役割の再検討
- ・2022年6月 教皇フランシスコ使徒的書簡『わたしはせつに願っていた』発表